



**警告**

運転手が走行中にナビなどの画面を注視(2秒以上見続ける)することは、道路交通法により禁止されています。  
本製品を使用中に発生した事故、違法行為、車両の故障や破損等の責任を当社は一切負いません。

<走行中 ナビの操作が可能な状態の間は>

- ・ 車速パルス/GPS信号がナビに入力されません。
- ・ 自車位置やメンテナンス情報等に誤差が生じます。 ルートの音声案内も、この間されません。
- ・ ナビブレーキアシスト機能が使用できません。

ナビ操作完了後は <<解除>>操作をしてください。

G-BOOK,G-Linkの位置情報を使用するサービスを受けるときは、<<解除>>し、ナビ画面上にGPSマークが表示されていることを確認してください。

ノーマル状態に戻してから、自車位置が正確に表示されるまでには、ある程度の時間が掛かります。

	走行中の動作	
	DTV/DVD/VTR *純正機能による	ナビ操作
ノーマル (解除)	視聴可能	操作不可 (ノーマル)
ナビ操作可能時		操作可能

<取付け>

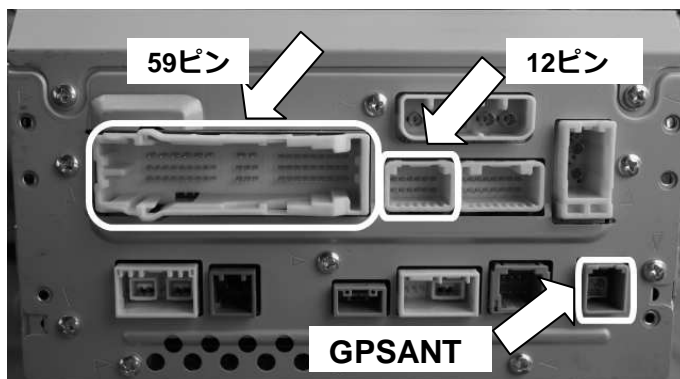
アルファード/ヴェルファイア(H23.11～) : ナビ背面

ランドクルーザー(H24.1～) : デッキ背面 (ナビはデッキに内蔵されています。モニターとデッキは分離しています。)

クラウン (H24.12～) : デッキ背面 (ナビはデッキに内蔵されています。モニターとデッキは分離しています。)

- ・ 必要があれば ナビの“メニュー”→“ユーザーカスタマイズ”で、現在のナビ設定を 記憶させておきます。
- ・ イグニッションOFFから 10分程度 経過してから、バッテリーのマイナス端子を外します。

※コネクタ脱着時は、真っ直ぐに引き抜き/挿入してください。挿入時に違和感がある場合は、ピン曲がりなどがないか確認してください。無理に押し込むと、破損する恐れがあります。



・ デッキ背面にある 矢印の3箇所のコネクタに接続します。**\*59ピンコネクタは別紙参照**

オスメス コネクタになっていますので、デッキと車両ハーネス間に割り込ませます。

元々 12ピンコネクタに車両ハーネスが接続されていない場合、SNTC-M08の12ピンコネクタをデッキまたはナビへ接続し、反対側の空きコネクタは ビニールテープなどで絶縁してください。

※デッキ裏の機器、配線への干渉に注意して、デッキを元通りに取付けてください。

※取り付け完了後、パワーウィンドウ、バックガイドモニター、シートメモリー等を再設定してください。

<操作方法>




オフフック（電話を掛ける）ボタン  
※ハンズフリー通話中はこちらで操作



オンフック（電話を切る）ボタン  
※通常はこちらで操作

2つの動作モードがあります。

■3分 タイマーモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→“ピッ”と短ビープ音が1回なり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、そのまま 3分経過すると “ピー”と長ビープ音になり、ノーマル状態になります。

■マニュアルモード

ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+長押し）


→“ピー” “ピー”と長ビープ音が2回なり、ナビ操作が可能になります。

下の解除操作をするか、Accオフするまで、ナビ操作可能な状態を続けます。

※長押し操作は →“ピッ”“ピッ”と短ビープ音が2回なるまで（1秒）でO.Kです。

<<解除>> 『3分タイマーモード』  『マニュアルモード』中  
ステアリングスイッチ オンフック  ボタンをダブルクリック（短押し+短押し）

→ “ピー”と長ビープ音になり、ノーマル状態になります。

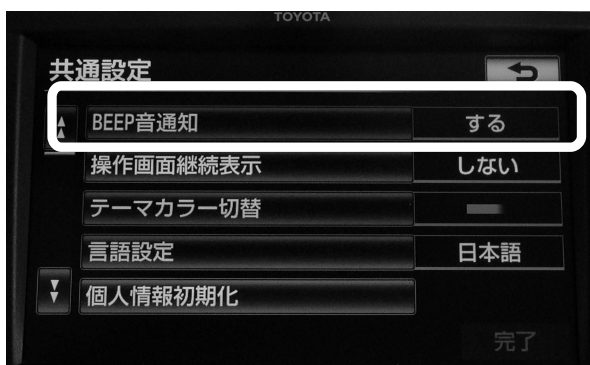
ハンズフリー通話時は、オフフック  ボタンで操作します。

ビープ音設定について

SNTC-M08の作動確認ビープ音は、純正ナビの設定項目に連動し、出力する/しないを変更できます。

ナビゲーションシステム取扱説明書参照 ※設定できる項目は車種により異なります。

設定・編集→共通設定→BEEP音通知



BEEP音通知

3分タイマーモード、マニュアルモード切替時のビープ音を出力する/しない

選択後、完了 にタッチ。